

8/8

郵便局長協会から福祉会へ 高性能車いす贈呈

(一財)中国地方郵便局長協会から日南福祉会へ、地域貢献事業の一環として車いすが贈呈されました。同協会は地域の郵便局長で組織された団体で、中国5県の社会福祉関係事業者に福祉車両や車椅子を毎年寄付しています。

日南福祉会で行われた贈呈式では、伯耆地区郵便局長会会長で倉吉上井一郵便局長の西田智さんから日南福祉会理事長の坪倉孔喜さんへ目録が手渡されました。坪倉さんは「車いすは必要不可欠。最新モデルの車いすで安心。利用者みなさんには健康で長生きしてほしい」と話しました。



8/17-18

マイクラフトで楽しくまちづくり!



昨年11月に開催し大好評だった「Minecraft」のワークショップイベントが今年も開催され、2日間で、町内外の小・中学生38人が参加しました。

初日の17日には、「生山駅周辺を舞台に自慢できる日南町を創ろう!」をテーマに、グループでアイデアを出し合いながら、Minecraft上で「楽しくわくわくする日南町」を作りました。翌18日には、「廃校を生まれ変わらせよう!」をテーマに、廃校の使いみちを考えるワークショップを行いました。

お互いに初対面でグループを組んだ子どもも多い中、参加した子どもたちは「仲間と協力できてとてもよかった」と話していました。

8/17

町民の健康づくりのため 地区保健委員会

令和5年度第1回地区保健委員会を、健康福祉センターを会場に開催しました。地区保健委員は各自治会から選任され、地域における健康づくり活動の推進役を担っています。

この日は、委員の活動内容を確認し、町の健康づくりの取り組みについて役場福祉保健課から委員へ説明しました。その後、健康づくりについての様々な事業を行っているフィットネスJa'nぐる(鳥取市)のインストラクター・澤晶子さんを講師に招き、「身体活動・運動」をテーマに研修会を行いました。澤さんは「人生100年時代、自分の身体は自分で整えることが大切」と話していました。

今後も、町は地区保健委員会と協力し、町の健康づくりを進めていきたいと思えます。



8/21

生山駅100周年へ 100日前イベント開催!

JR生山駅の開業100周年に向け、100日前イベントが開催されました。この日に合わせて駅開業当初に駅舎で使用されていた柱時計が設置され、駅の歴史を物語る展示となりました。また、名物になりつつある「駅そば」の提供や、駅のホームを見ながらの足湯などの企画も行われ、町内はもちろん県内外からたくさんの来訪者でにぎわいました。

次回は10月9日に50日前イベントが開催される予定です。11月28日の開業100周年に向け、生山駅はますます盛り上がってきました!

